

シネマポストユーゴ 2017 家族の肖像 **入場無料**

6/6 (火) 18:00 上智大学四谷キャンパス 中央図書館9階 L-921 教室

チトーの眼鏡

レギナ・シリング監督 2014年 90分 ドイツ語 イタリア語 クロアチア語 英語字幕

http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/map/map_yotsuya

ドイツに住む劇作家アドリアナ・アルタラスがユダヤ系クロアチア人の両親のルーツをたどる旅を描くユーモアに溢れたドキュメンタリー。家族やユダヤ人の歴史だけでなく、バルチザン戦の神話や戦後ユーゴスラヴィアの歴史も展開する。

司会 (英語) 柴宜弘 (城西国際大学) 解説・討論 (英語) 亀田真澄 (東京大学)



6/16 (金) 17:15 東京大学本郷キャンパス 法文2号館2階 2番大教室

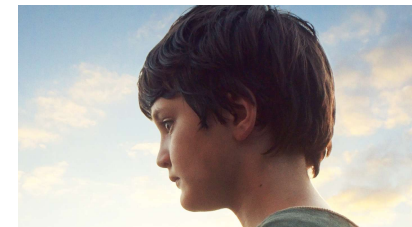
父

ヴィサル・モリナ監督 2015年 104分 アルバニア語 ドイツ語 英語字幕

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_02_j.html

1990年代のコソヴォからドイツに移った父を追う10歳の少年を描く劇映画。因習と貧困の中の故郷の生活を逃れ、命がけの非合法の旅の果てに難民としての生活を強いられる中で、父と息子の関係が試練に遭う。

司会 (日本語) 平野共余子 (明治学院大学) 解説・討論 (日本語) 山崎信一 (東京大学)



6/22 (木) 18:00 筑波大学東京キャンパス 文京校舎1階 121番教室

ママ

ヴラド・シュカファル監督 2016年 90分 スロヴェニア語 イタリア語 英語字幕

http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

薬物中毒の若い娘をイタリアの田園の中のリハビリ・センターへ連れてきた母。ほとんど台詞のないこの映画では、自然と対峙する母の心情が詩的で静謐なイメージの中に広がる。

司会 (英語) イェリサヴァ・ドボウシェク=セスナ (東京外国語大学) 解説・討論 (日本語) アンドレイ・ベケシュ (リュブリャナ大学)



問い合わせ：ユーゴ映画上映委員会 (山崎信一) cinema.yugo@gmail.com

主催：ユーゴ映画上映委員会、東京大学文学部現代文芸論研究室 (<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/genbun/>)、上智大学比較文化研究所 (<http://icc fla.sophia.ac.jp/index.html>)、筑波大学人文社会国際比較研究機構 (<http://icrhs.tsukuba.ac.jp>) 協力：レギナ・シリング、ヴィサル・クルシャ、アルベン・ジャルク (コソヴォ映画センター)、ヴラド・シュカファル、リュブリャナ大学第二言語/外国語としてのスロヴェニア語センター 後援：在日コソヴォ共和国大使館、在日スロヴェニア共和国大使館